商業者による「がんばる会」を結成：一店逸品運動の推進

宇 部 商 工 会 議 所

機関名	宇部商工会議所		
所在地	山口県宇部市松山町１－１６－１８		
電話番号	０８３６－３１－０２５１		
地域概要	(1)管内人口　１７万５千人	(2)管内商店街数	１８商店街
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数　１３　商店街	(2)会員数	９００商店
	(3)空店舗率　－　％	(4)大型店空き店舗	１　店
商店街の類型	1.超広域型商店街　2.広域型商店街　3.地域型商店街　4.近隣型商店街		

【事業名と実施年度】

平成 12 年度　活性化対策事業　一店逸品運動、情報発信、イベント
総事業費　20,704 千円

【事業実施内容】

１．背景

平成 13 年度、中心市街地のまちづくりを推進する機関として当所がＴＭＯに認定された。ＴＭＯ設置に先立ち、平成 11 年度にＴＭＯ構想のベースとなる宇部市商業タウンマネージメント計画が策定されたが、当タウンマネージメント計画において、街中における空洞化が問題とされ、商業機能（商店、専門店、百貨店、スーパー等）の強化が課題とされる中、自らやる気のある商業者に呼びかけを行い、一店逸品運動を行うことにより、既存商業のレベルアップ及び街中における魅力のある店舗創出を図るため、当事業を実施した。

宇部市広域地図

２．事業内容

（１）がんばる個店の育成強化

繁盛店シンポジウム・個店強化セミナーを実施することにより、既存商業者のモチベーション高揚を図る中で一店逸品運動を実施。

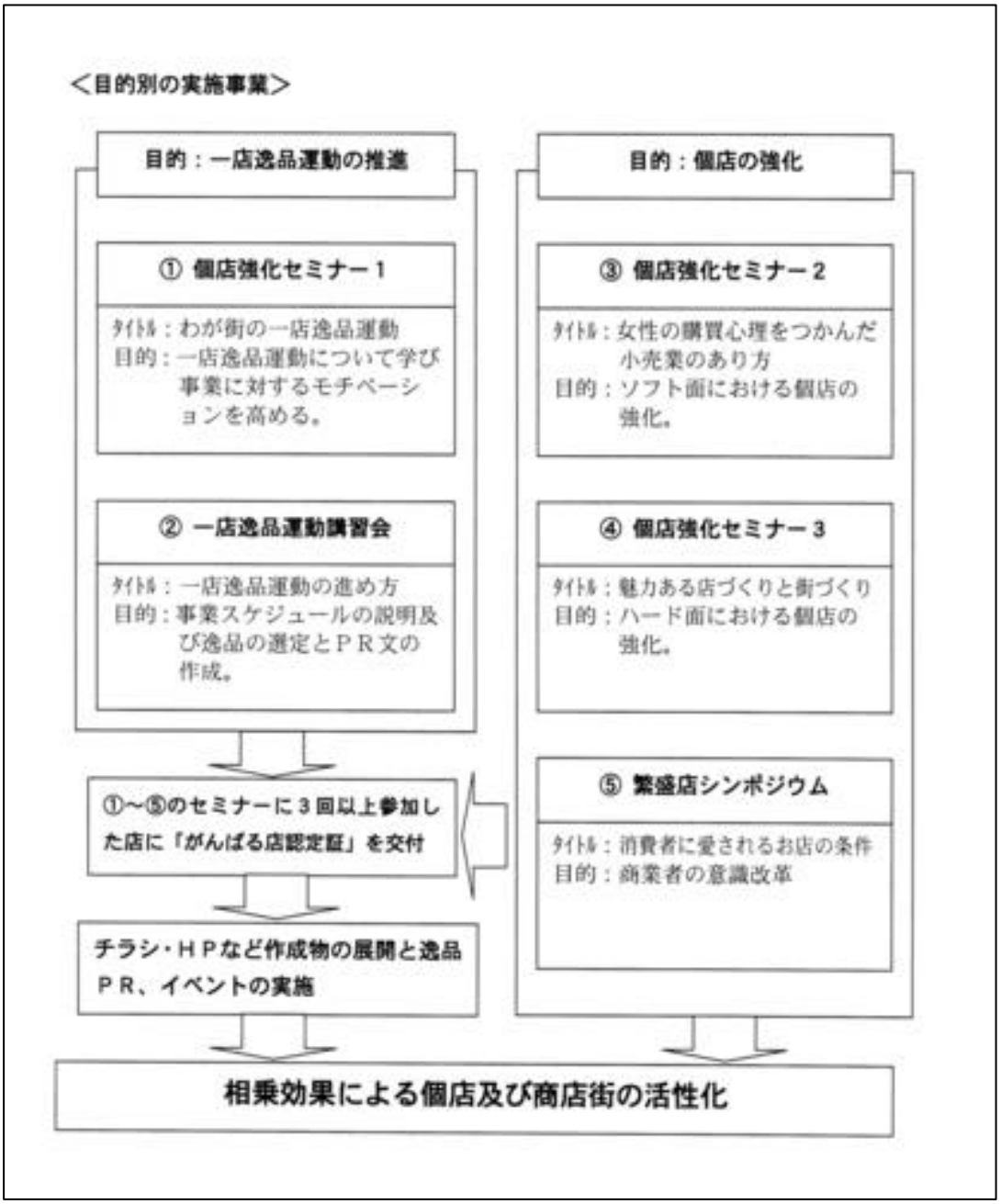
（２）街中回遊ルートの研究開発

中心市街地に点在する彫刻や歴史的建造物等に光を当て、街中の魅力をピーアールする為の地図をＮＰＯに依頼し作成。

（３）情報発信事業

中心市街地の情報発信基地を開設し、高齢者を対象としたパソコン講座やイベントを実施し、高齢者の生涯教育の場を提供。また、商業者を対象としたホームページ更新講座の開催や、個店や商店街の情報を盛り込んだホームページの作成などを通じ、商店街の情報化を推進。

【がんばる店企画･開発事業】



【　効　果　】

（1）一店逸品事業に参加した 75 店について、セミナーや逸品運動を行う中で、自店の取扱商品やサービスを見直すことにより、個店の意識改革のきっかけづくりとなった。参加者を対象のアンケート調査では「一店逸品運動を今後も継続していきたい」という意見が最も多かった。また、並行して開催した講習会やシンポジウムも毎回盛況であった。

（2）街中回遊ルートの研究開発は情報発信事業を行う中で、ＮＰＯ法人や大学関係者との連携が密になり、まちづくりの協力体制を組む端緒となった。

「宇部がんばる店逸品フェア」のチラシ

【課題・反省点】

個店の意識改革のきっかけづくりとはなったものの、自店の経営を根本から見直すまでには至らなかった。この反省を踏まえ、平成 15 年度は経営革新及びビジネスプラン作成研修をシリーズで開催する予定。

【関連ＵＲＬ】

宇部商工会議所　　http://www.joho－yamaguchi.or.jp/ube-cci/

各店の逸品を紹介したページ